

～子どもから大人まで～

社会力が よくわかる連続講座(8)

育てよう
社会力

お問合せ
教育委員会学校教育課
☎ 885-0340(内) 226

Q 8. 美浦村では、社会力を育てるためにどんなことをしていますか。また、これからどんなことをしていきますか。

A. この連続講座の2回目でも少し紹介しましたが、村では「0歳から90歳までの社会力育て」を教育の目標にして、子どもや大人の社会力を育てることを行ってきました。

最初に行ったのが「選書会」です。幼稚園の5歳児から中学3年生までの美浦村の子どもたち全員に、自分の読みたい本を自分で選んでもらいました。本を読むことは物語の世界に入り込むことであり、物語の世界に入ることは物語に登場する多くの人びとと出会うことです。そうした出会いによって人間理解を深めることが、社会力育ちに役立つと期待してのことです。

続いて、ノーテレビ・ノーゲーム運動を実行しました。その狙いは、家庭での学習の時間が増えること、家族との会話が増えること、家族そろっての地域参加が増えることなどです。いずれも人との交流が増えることで社会力が育つことを期待した運動です。

若い父母たちの社会力を高めるために行ったのが、幼稚園の園庭の改造でした。計画づくりから工事完了まで、ほぼ1年間保護者に参加していただき、それにより保護者の皆さんの教育への協力意欲がグンと高まりました。この他にも読みあい、おんぶ・だっこ、ボランティアの勤めなどを実施しました。

これからも、子どもたちだけでなく村民全体の社会力を高める施策を次々とやっていきます。どのようなことをやるのかについては、一昨年作った「教育振興基本計画」の中に色々あげており、その中には、大人が中学生と一緒に机を並べて勉強するとか、授業を手伝える村の人たちには授業を手伝ってもらうことなども入っています。

一番実現したいのは「霞ヶ浦一周80kmウォーキング大会」です。小学1年生から中学3年生まで、全員と一緒に歩いて霞ヶ浦を一周する行事です。これをやるには、社会力のある大人が150人くらい一斉に協力する必要があります。将来、そんな村になることを期待しています。《教育長 門脇 厚司》



美浦村商工会青年部だより

《11月・12月の活動予定》

- ・11月2日 横越商工会青年部交流会
- ・11月3日 みほ産業文化フェスティバル
- ・11月10日・11日 商工会青年部全国大会
- ・12月6日 県南地区交流事業
- ・毎週木曜日 キッズ☆カンパニー2015

27年度 関東ブロック商工会青年部連絡協議会 交流



▲ 9月17日・18日、関東ブロック大会
(群馬県)にて

□お問い合わせ先 美浦村商工会青年部 ☎ 885-2250